

第7回福島漢字探検隊



漢字あそび大会イン喜多方

(全国通算第141回)

漢字カルタや漢字カードなどを使って楽しく漢字を学ぼう!

漢字グッズ満載のクイズ大会・ビンゴ大会もあるよ!

◇日時 9月19日(土) 12~17時

9月20日(日) 10~16時

◇会場 喜多方蔵の里・押切川公園体育館 (喜多方市押切)

◇参加料 無料 事前申込不要 当日会場に直接お越しください

古代文字ミステリーウォークは有料 (1000円・ラーメン券付1500円)

◇おもなイベント

蔵の里会場



漢字あそび

漢字のカルタやすごろく、パズルなどで楽しく遊ぼう。

19日 12:00~17:00 / 20日 10:00~16:00

漢字クイズ大会

漢字についてのクイズに挑戦しよう。当日エントリー受付。(各回20人)

小学生以下の部 19日 13:00~ / 20日 10:30~ 14:00~

中学生以上の部 19日 16:00~ / 20日 13:00~

画数ビンゴ大会

漢字の本やグッズなどが当たるビンゴ大会。漢字の画数が幸運の数字。

19日 14:00~ / 16:30~ 20日 15:30~

講演「喜多方を漢字のまちにする」

講師 高橋政巳先生 (楽篆工房主宰)

19日 15:00~

講演「お酒にまつわる漢字と漢詩」

講師 澁澤 尚先生 (福島大学教授)

20日 11:30~

体育館会場

古代文字で名前を書いてもらおう

自分の名前を古代文字で書いてもらおう。

漢字ワークショップ

漢字をテーマにしたさまざまな体験をしよう。



19日 12:00~17:00

20日 10:00~16:00 (途中休憩があります)

◇主催 立命館大学白川静記念 **東洋文字文化研究所**

◇協力 喜多方市、喜多方を漢字のまちにする会、国立大学法人福島大学

◇後援 福島県教育委員会、喜多方市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島放送、福島テレビ、福島中央テレビ、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、FMきたかた

◇協賛 平凡社、太郎次郎社印、スリーエーネットワーク、フォーラム・A

◇お問い合わせ 学校法人立命館 社会連携部社会連携課

Tel:075-813-8209 FAX:075-813-8167 / e-mail:toyomoji@st.ritsumei.ac.jp

この催しは、子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成活動によるものです
「漢字探検隊」は、立命館大学の登録商標です。

シルバーウィークの福島県は、漢字でいっぱい

9月21日(月・祝)



第8回福島漢字探検隊

一鶴ヶ城で漢字と出会う

天守閣再建 50 周年を迎えた鶴ヶ城を巡り、「高・片・囀」など、建物からできた漢字を学びます。

時間 午前の部 10時～12時

午後の部 14時～16時

集合場所 会津若松市文化センター

参加費 無料

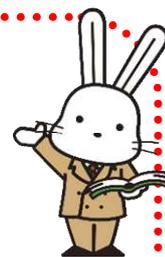
申し込み 学校法人立命館社会連携課へ

※連絡先は、表面の下に記載しています。

※氏名・学校学年・連絡先(電話・アドレス)

9月22日(火・休)

・23日(水・祝)



第9回福島漢字探検隊

一漢字あそび大会イン福島

喜多方と同じく、漢字で遊んで学びましょう

時間 9/22 12時～17時

9/23 10時～16時

※入退場自由

場所 福島市こむこむ館

参加費 無料

白川静(しらかわしずか)ってだれ?

漢字の成り立ちを調べると、大昔の人の暮らし方や考え方が分かります。これまでは、2000年前の字書に書かれていた成り立ちを、後の人もずっとそうだと考えていました。しかし、「そうではない」と自分の考えを表したのが白川静先生です。およそ50年前のことです。白川先生は、大昔の人が亀の甲羅や獣の骨に刻んだ字を研究して、漢字の成り立ちについての新しい考えを発表しました。



大人の方へ

白川静博士(1910-2006)は、東洋研究の第一人者。中国古代人の生活や信仰にまで踏み込んで古代文字を分析。漢字の成り立ちについて、2000年来の解釈を覆す理論を打ち立てました。立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所は、白川博士の研究成果を元に、東洋文字文化について広く社会一般を対象とした教育と普及を行い、また学術研究の分野において東洋文字文化研究の振興と高度化を図ることを目的に活動を行っています。